

現場後代検定成績

「平茂晴」後継種雄牛『^{しげはる}茂晴23』誕生！

～BMSNo.8.1、上物率 100%～

第10回長崎全共第1区で優等賞3席に輝いた、糸桜系種雄牛「茂晴23」号（平成23年5月28日生、佐世保市産）の現場後代検定が終了しました。

本牛は、来年開催される第11回宮城全共第8区（肉牛の部：若雄後代検牛群）の指定種雄牛に選定され、高能力雌牛への交配（ETを含む）により生産された子牛17頭が現在宮城全共へ向けて肥育が行われています。

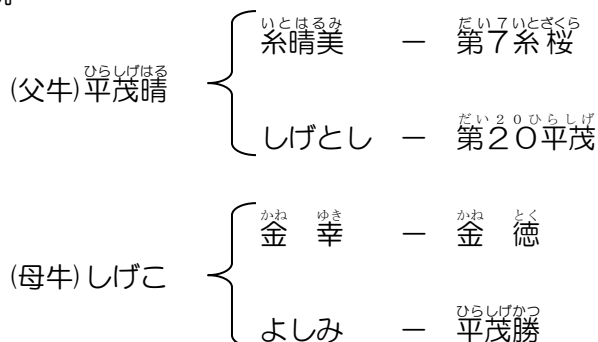
検定成績は下表のとおりで、肉質において最も重要視される脂肪交雑が去勢12頭平均でBMSNo.8.1、枝肉重量 499.6kg、4・5等級率 100%と県有種雄牛でも上位の成績で宮城全共「日本一連覇」に向け期待が高まります。

1. 現場後代検定成績（去勢12頭）

区分	脂肪交雑 (BMSNo.)	枝肉重量 (kg)	コース芯 (cm ²)	バラ厚さ (cm)	上物率 (%)
茂晴23	8.1	499.6	58.1	8.6	100.0
県平均	6.6	479.3	57.8	8.1	78.2

※ 県平均：平成27年次長崎県産産子の肥育成績(去勢)平均値（改良センター集計）

2. 血統



3. 主な枝肉成績



BMSNo. 12 (A5)
枝肉重量：563.6kg
ロース芯：68 cm²



BMSNo. 12 (A5)
枝肉重量：506.7kg
ロース芯：78 cm²



BMSNo. 11 (A5)
枝肉重量：540.5kg
ロース芯：78 cm²

5. 『茂晴23』本牛



<参考>本県種雄牛の上位検定成績(去勢)

種雄牛名	父産地	BMS	枝肉成績	コース芯面積
勝乃幸	平戸市	10.3	509.0kg	69.0c m ²
金太郎3	壱岐市	8.4	551.3kg	64.7c m ²
百合幸	壱岐市	8.4	532.8kg	72.1c m ²
北福平	壱岐市	8.1	492.6kg	62.8c m ²